

## シリーズ⑧ おいどんがふるさと 泊野区

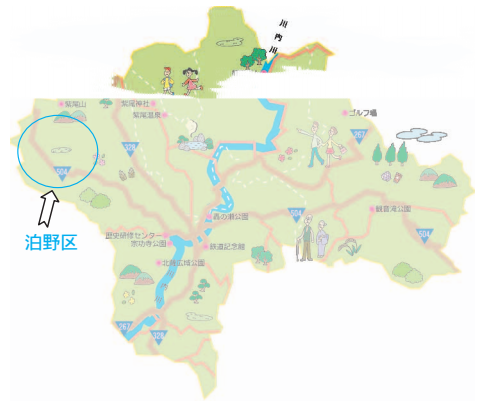
さつま町内の20区公民館が取り組んでいる特色ある活動、イベントなどを紹介しています。



館長 久木野 満さん

泊野区は、4つの公民会（集落）で構成され、紫尾山の麓に広がる純農村地帯で、さつま町の市街地から北西に約10キロ離れた位置にあります。

過疎化が進み高齢化率約48%と町内で一番高い地区ですが、春の観光たけのこ園、夏の一泊交流キャンプ、秋のきらら公園まつりなど地域が一体となった行事を10数年開催しています。



◆人口 326人、世帯数 141世帯、公民会数 4公民会

### 地域活動



地域活性化の一環として、3月下旬から4月上旬に開催する観光たけのこ園は、観光バスなどが乗り入れるほど盛況です。また、地域住民と訪れた都市生活者との交流も行い、地域の活性化に取り組んでいます。



毎年8月に開催する親子一泊交流キャンプには、地区内外の子どもから一般まで多くの参加があります。夏も涼しいキララ溪流で、夏の思い出を作り、また親睦も深めています。



毎年秋には、後世に綱打ちを伝授しようと「仲秋の名月 十五夜の大綱作り」を行います。その後、区民全員が参加しての綱引も行われ、大いに盛り上がります。

### イベント



地域振興、区民の融和を図る目的で、毎年11月にきららの里まつりを開催しています。地区内外から多くの来場者で賑わい、五ツ太鼓や日舞が披露され、来場者に大変喜ばれています。